

■フィリピン：ルソン系統、需給が逼迫しイエローアラート発令

2019年11月5日付の現地紙によると、フィリピンの送電事業者 National Grid Corporation of Philippines (NGCP) は11月4日、電力需要が逼迫し、イエローアラートを発令したことがわかった。今回のイエローアラートは、2019年に入って46回目である。ルソン系統においては、電力供給予備力が基準である64万7,000kWを下回った場合に、イエローアラートが発令される。今回は、主要な発電所が点検等で稼働停止となったため、電力供給力が大幅に減少し、イエローアラートの発令に至った。なお、レッドアラートは、供給力が需要を満たさない状態に陥り、停電が予想される場合に発令されるもので、2019年に入って14回発令されている。